

平成 27 年度 第 2 回尾張旭市立図書館協議会会議録

- 1 開催日時
平成 28 年 2 月 4 日（木）
開会 午後 3 時 30 分
閉会 午後 4 時 50 分
- 2 開催場所
尾張旭市立図書館 2 階 視聴覚室
- 3 出席委員
谷口はる美、坂野郁夫、村井弘子、松原しず、若杉優佳、冨田紀子、松田 修、
北川恵子 8 名
- 4 欠席委員
廣瀬 民、北折勝美 2 名
- 5 傍聴者数
0 名
- 6 出席した事務局職員
教育部長 河村 晋、図書館長 鬼頭純子、副主幹 宮下直人、副主幹 松下恭
子 以上 4 名
- 7 協議事項等
 - (1) 平成 27 年度事業実施状況について
 - (2) 平成 28 年度事業実施計画（案）について
 - (3) 図書館利用に関する利用者アンケート（案）の実施について
 - (4) その他
- 8 会議の要旨

会 長	出席委員は 8 名で、定数に達していますので、平成 27 年度第 2 回 尾張旭市立図書館協議会を始めます。廣瀬民委員、北折勝美委員は欠 席です。 (会長挨拶) それでは、教育部長より挨拶をお願いします。
教 育 部 長	(挨拶)
会 長	(資料の確認) 次第 2 の協議事項(1)「平成 27 年度事業実施状況について」に進みま す。事務局から説明をお願いします。
宮下副主幹	(平成 27 年度事業実施状況について説明)
会 長	事務局の説明に対し、意見、質問はありますか。

北 川 委 員	利用者の年齢層、館外貸出などの利用状況が気になります。
館 長	まもなく図書館の利用に関するアンケートを、市職員を対象に実施し、サービスの向上に活用したいと考えています。後ほど協議事項として説明します。
松 田 委 員	年報には1年間の利用記録が出ています。年度途中の会議でもその時点の数字を出してもらえると、動きが分かりやすいです。年齢層別の利用状況なども項目に入れてほしいと思います。
部 長	年報では詳細なデータを公表していませんが、今後このような場でお示しして議論していただくことも検討します。
会 長	他に意見はありますか。 「なし」の声あり 続きまして、協議事項(2)「平成28年度事業実計画（案）について」事務局から説明をお願いします。
宮下副主幹	（平成28年度事業実計画（案）について説明）
会 長	事務局の説明に対し、意見、質問はありますか。
松 田 委 員	こども読書通帳と一般向けの読書通帳との違いを教えてください。
松下副主幹	こども読書通帳には満期の記念品がありますが、一般向けにはありません。通帳の内容はほぼ同様で、読書記録をつける方のため、書名、著者名、年月日等を記録できるものとし、希望する利用者に渡すことを考えています。詳細はこれから検討に入ります。
会 長	通帳をもらった子どもたちは、楽しんで読書をしています。この事業は継続してもらいたいと思います。
館 長	委員の皆様からいただいた、一般向けの読書通帳を作成する要望を、実現できることになりました。ありがとうございました。
会 長	他に意見はありますか。
松 田 委 員	館外貸出券の更新をする意図は何ですか。形態などは同じですか。
館 長	更新は20年振りに行います。館外貸出券を新しいものに換えることと、長期間利用されていない方のデータを整理することを目的にしています。形態は今の物と同様です。
会 長	他に意見はありますか。 「なし」の声あり 続きまして、協議事項(3)「図書館利用に関する職員アンケート（案）の実施について」事務局から説明をお願いします。
松下副主幹	（「図書館利用に関する職員アンケート（案）の実施について説明）
会 長	事務局の説明に対し、意見、質問はありませんか。
松 田 委 員	大学でもアンケートを行うが、結果をどう反映したかが見えません。

松田委員	次の協議会は8月の予定ですが、アンケート結果はいつ反映しますか。
館長	すぐに対応できることは次回を待たずに行っていきたいと思います。 その他のものは委員の皆様にも協議させていただきます。
松田委員	アンケート実施に至ったきっかけはなんですか。
館長	平成22年に利用者アンケートを実施したところ、好意的な意見を多数いただきました。今回は、図書館を利用しない人からの意見を聴取したいと考えたことがきっかけです。市民を対象に実施するのは、時間と予算が必要です。まずは市職員から意見を聞き、できることから反映していけたらと考えております。
部長	職員には、意図をしっかりと伝えてアンケートに回答してもらいます。
松田委員	アンケート項目の18番「充実して欲しい資料の分野」を、結果が反映しやすくなるよう分類を整理してはどうでしょうか。
松下副主幹	図書の十進分類法に沿って整理しましたが、検討してみます。
会長	他にはありませんか。
村井委員	エレベータなど施設関連の要望は、新図書館に対するものでしょうか。
部長	施設や接遇に関する要望の中で、希望者が多く、かつ可能なものは、現図書館でも対応したいと考えています。
会長	他にはありませんか。
北川委員	利用者や学校で図書に携わっている先生が、図書や図書館サービスについて意見を言える機会があるといいと思います。
部長	今回は市職員が対象ですが、市民全体から意見をいただく場合は、学校の先生や団体利用者へもお願いしたいと考えています。
松田委員	大規模なアンケートでなくても利用者の意見を簡単に吸い上げる方法があれば、日常的に実施していただきたいと思います。
会長	他にはありませんか。 (「なし」の声あり) 以上、3件の協議事項について承認することよろしいですか。
富田委員	協議事項ではありませんが、地区公民館の返却サービスなどの利用状況はどうなっていますか。また、ホームページが新しく変わって、インターネットから貸出し中でない図書の予約ができなくなりました。また、地区公民館での本の受け取り日も電話でやりとりしています。不便に感じます。
松下副主幹	図書館では、もともと「予約」は、貸出中のものにかけるものとして案内し、利用いただいています。地区公民館での取次サービスは予約図書の取次サービスですので、希望される全ての本を地区公民館へ届けるサービスとはしていません。御理解いただきたいと思います。

富田委員	サービスとして中途半端な気がします。利用者として、予約図書に限定せず、図書館の開館時間内に借りに行けない人へ希望する本を届けるサービスを望みます。
松下副主幹	高齢者の図書館利用が増加しています。公平な「予約」という観点からサービスを考えるとインターネットを利用できるか、できないかでサービス内容に差ができるのは望ましくないと考えています。
北川委員	多忙でインターネットを利用する人が多い中、時間に余裕があり図書館に行ける人だけに有利なサービスは、公平と言えるでしょうか。
部長	多様な意見をいただきました。地区公民館の取次サービスは、他市にない本市の新しいサービスです。本来的な取次サービスについて、図書館内部で整理をしていきたいと思っています。
富田委員	インターネットの利用の有無により受けられるサービスが変わることは当然のことです。利用者の利便性の向上に視点を置いて考えていただきたいと思っています。
松田委員	協議にあたっては、予約、取り置き、地区公民館での取次ぎの3つの論点について整理し、又、近隣図書館の状況も調査をした上で考えられてはいかがでしょうか。
村井委員	取り置きした本を全て地区公民館へ運ぶことになる、大変ですね。
会長	その他に、意見、質問はありませんか。
委員	(「異議なし」の声あり)
会長	協議事項について承認することとします。 次に、次第3 その他に移ります。事務局から何かありますか。
館長	平成28年1月9日(土)開催されました図書館連携めりーらいん事業の「上野千鶴子講演会」について御報告します。 (資料に基づき説明)
会長	事務局の報告に対し、意見、質問はありませんか。 (「なし」の声あり) 他に、委員の皆様からありませんか。 (「なし」の声あり) 最後に、事務局から連絡事項はありますか。
宮下副主幹	平成28年度第1回の会議は、7月下旬か8月を予定しています。事務局からは以上です。
会長	以上をもちまして、平成27年度第2回尾張旭市立図書館協議会を終了します。お疲れ様でした。